



宵祭



朝祭



宵祭 卷藁舟まきわらぶね
朝祭 車楽舟だんじりぶね
宵→朝祭 飾り替え

江戸時代に牛頭天王から素戔嗚尊となった？

- 真野時綱（1648～1717）
- 「吉田神道」「垂加神道」「伊勢神道」など諸神道を学ぶ。『尾張風土記』の編纂。天野信景らと共に尾張有数の学者の1人。津島社及び津島の歴史についてまとめる。
- 『藤嶋私記』『尾州津島天王祭記』『大祭勘例帳』『津島踊記』などを執筆。
- 神仏習合・陰陽道の牛頭天王観を否定。
 - ◆ 「牛頭天王は素戔嗚尊の童名」
 - ◆ 「素戔嗚尊の童部にて牛頭天王とも武塔天神とも申すなり」



藤嶋私記
(刈谷市中央図書館村上文庫蔵)

尾張津島天王祭を学ぶ⑥

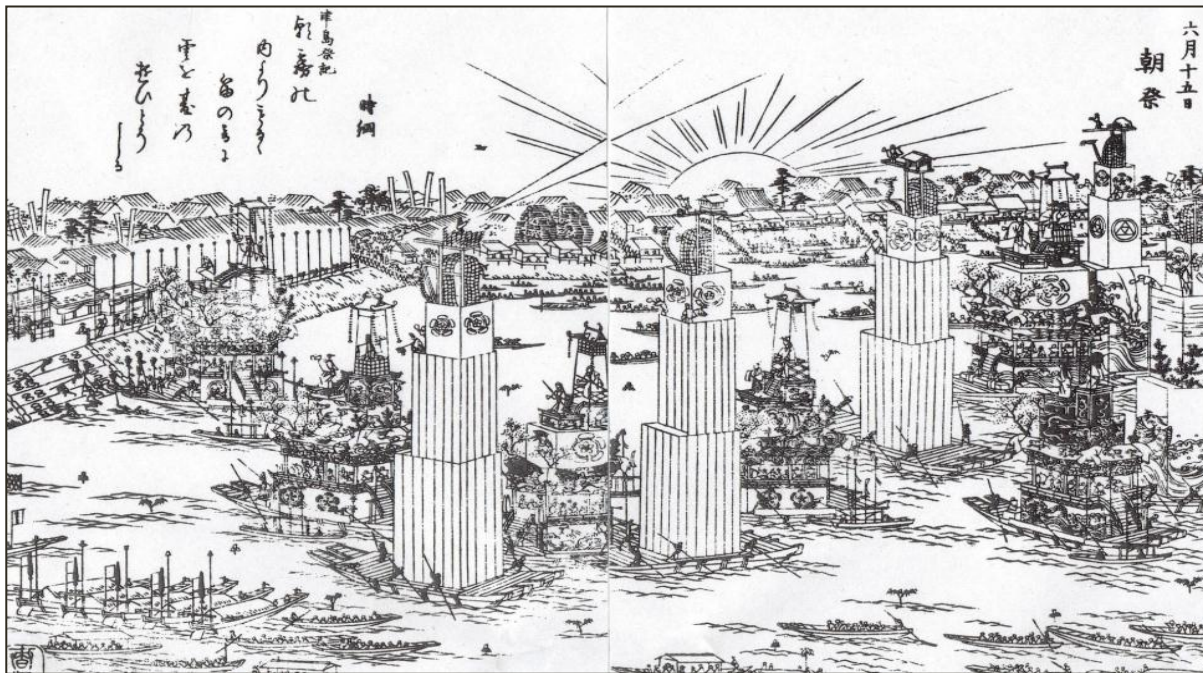


問⑥

尾張津島天王祭で津島五ヶ村の舟はどこで組み立てられますか。



車河戸(くるまこうど)
祭河戸(まつりこうど)



尾張津島天王祭を学ぶ⑦



問⑦

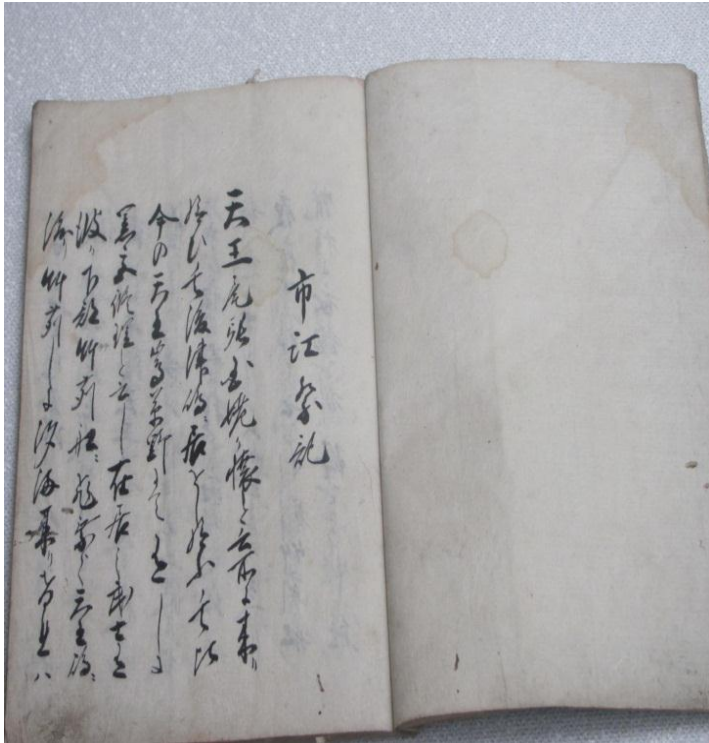
尾張津島天王祭の朝祭は宵祭よりも舟の数が1艘多くなります。どこの舟か。

尾張津島天王祭を学ぶ⑧



問⑧

尾張津島天王祭の朝祭で先頭に行く舟はどこの舟ですか。



これも市江舟。市江では尾張津島天王祭を市江祭と言っています。尾張津島天王祭は津島と市江の祭。

尾張津島天王祭を学ぶ⑨



問⑨

布鉾をもった若者が天王川に飛び込みます。何人の若者が飛び込みますか。



10人の若者が飛び込み
ます。

尾張津島天王祭を学ぶ⑩



問⑨
朝祭の日の深夜、暗闇の
中で行われる神事とは。